

会議名	令和5年度 第1回宇都宮市文化財保護審議委員会
開催日時・開催場所	令和5年6月7日(水) 午後3時00分～午後4時10分 宇都宮市役所13階 教育委員室
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 開 会 2 議 事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 協議事項 委員長及び副委員長の選出について (2) 報告事項 「伝法寺 木造釈迦三尊像」の宇都宮市指定文化財の指定に係る答申について 3 その他 令和5年度の主な文化財関係事業について 4 閉 会
出席者氏名	大嶽浩良委員, 大澤慶子委員, 本田諭委員, 梁木誠委員, 斎藤恒夫委員, 高山慶子委員, 逢沢峰昭委員, 小川聖委員, 大嶽陽徳委員
公開・非公開の別	公開
傍聴者の数 (公開した会議に限る。)	0名

2 議事

(1) 協議事項

委員長及び副委員長の選出について

○大嶽副委員長

- ・選出については、宇都宮市文化財保護審議委員会規則第4条の規定により、委員の互選によってこれを定めるとされているが、委員の皆様から何か意見はあるか。

○小川委員

- ・事務局意見を参考に決めるのはどうか。

○事務局

- ・委員長に大嶽浩良副委員長、副委員長に梁木誠委員をお願いすることを提案する。

○委員

異議なし（承認）

(2) 審議事項

- ・「伝法寺 木造釈迦三尊像」の宇都宮市指定文化財の指定に係る答申について

○事務局による説明

○大澤委員

P5 調書の像高の数値が調査時に計測した数値と異なっているため、修正したい。

○高山委員

本尊は指定しないのか。また、前回調査時には指定にしなかった理由は。金箔で塗られてしまったとのことだが、指定には影響ないのか。

⇒本田委員：本尊は一見して院派とはわからないが、内部構造は院派の造りになっている。今後詳細な調査を行う必要がある。また、前回調査時より院派仏師の評価が高まったことが今回指定に値する要因である。金箔で補修されてしまったことについては、適切な補修方法とは言えないが、彫刻自体に価値があるものであり、そのことが指定にしない理由にはならない。

○小川委員

今後の公開方法はどのように行っていくのか。

⇒大澤委員：地元調査員とも調整し、日時を限定し公開していくのが適当と思われる。

○逢沢委員

資料 P4 の仏像の高さなどの数値が、P5 の調書に記載されている数値と異なっている理由は。

⇒大澤委員：P4 は調査前の諮問時に書かれたものであり、P5 は調査後の実測値であるため異なっている。

○大嶽（陽）委員

表紙にある全体写真に見られるような、仏像の持物などの装飾も指定に含まれるのか。

⇒本田委員：仏像本体のみが指定の範囲。他の造作については作成時期が不明のため含めない。

(3) 報告事項

・令和5年度の主な文化財関係事業について

○事務局による説明

⇒意見なし

その他の事項